

報道関係各位

2013年6月5日

「トミカ」、「プラレール」につづく「動物」テーマの新ブランド誕生！

“遊べる”動物フィギュア「アニア」シリーズ 6月20日新発売のご案内

手のひらサイズ ・ 可動ギミック ・ こだわりの造形

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：富山幹太郎／所在地：東京都葛飾区）は、手のひらサイズの1ギミック付き動物フィギュア「アニア」シリーズを2013年6月から順次展開してまいります。

シリーズ第一弾として、フィギュア単品12種「ライオン」「アフリカゾウ」「ジャイアントパンダ」「シマウマ」「トラ」「カバ」「シロサイ」「ナイルワニ」「ゴリラ」「ホッキョクグマ」「レッサーパンダ」「ウサギ」（希望小売価格：各630円/税込）と、立体型プレイマップと動物フィギュアがセットになったプレイセット2種「ドキドキサファリパーク」、「ワクワク動物園」（希望小売価格：各3,465円/税込）、フィギュアで遊べるレジャーシート「ひろがるプレイマップ ウキウキアドベンチャー島」（希望小売価格：945円/税込）を、2013年6月20日（木）から全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、インターネット、一部の書店、動物園等で発売いたします。



「アニア」は、飾るだけでなく、子どもたちが動かして“遊べるフィギュア”をコンセプトにしています。楽しく遊びながら、動物の多様性や特徴、魅力などを立体的に体感できるよう、「手のひらサイズ」・「可動ギミック」・「こだわりの造形」といった大きく3つのポイントで開発しました。

①「手のひらサイズ」

パッケージのサイズを統一規格（幅92×高さ60×奥行50mm）にしています。大型動物も中型動物も小動物（*小動物は2個セット）も、子どもの手のひらに収まるような大きさにすることで、手に取って扱いやすくなっています。



②「可動ギミック」

ライオンの「口を開ける」、ゾウの「鼻が動く」、キリンの「首が動く」、レッサーパンダの「尻尾が動く」など、それぞれの動物の特徴的な部分が可動します。動物の特徴を直感的に捉えることができ、キリンが木の上の葉を食べる様子や、ワニが口を開けて獲物を捕らえる様子等を再現して遊ぶことができます。



③「こだわりの造形」

安全に遊べるよう突起をなくしたり、子どもたちが親しみをもてるデザインにディフォルメしつつ、動物の皮膚感や、毛並み、手足の形状や足裏の肉球など、彩色や造形に細部までこだわりました。



遊びの広がりを持たせるため、フィギュアで遊べる情景マップなどの周辺商品も展開してまいります。子ども達が動物を見るために訪れる場所である「サファリパーク」や「動物園」をテーマに、ボタンを押すと扉が開き動物フィギュアが飛び出す檻や、ハシゴがかけられる樹木などがあります。これらはそれぞれを連結して広げていくことが可能で、ダイキャスト製ミニカー「トミカ」(※1)とも一緒に遊べるように道幅や橋の高さなどを「トミカ」の情景マップともサイズを合わせています。

「小学館の図鑑NEO」シリーズ(※2)とのコラボレーションにより、動物の特徴が書かれた「図鑑カード」を商品に封入するほか、パッケージにも、動物イラスト・動物情報を記載しています。

また、「アニア」のフィギュアは目の不自由な方も一緒に楽しめる「共遊玩具」(※3)です。ご希望いただいた方には「図鑑カード」に貼る「点字足あとシール」を無料で差し上げます。

タカラトミーWEBアンケート調査によると、子どもが好きな遊びのテーマとして、車、電車について人気が高いものが「動物」でした。(対象年齢:1~6歳男女2000人 複数回答可 2011年実施)

「アニア」は、「動物の特徴や種類を知りたい」という子どもの知的好奇心を刺激する“立体動物図鑑”として親子で一緒に楽しめる商品として提案します。今後は、チーターやチンパンジーなど、種類を追加してシリーズのラインナップも拡大していく予定で、タカラトミーが発売している車の「トミカ」や鉄道の「プラレール」で長年培った商品開発ノウハウを活かし、これらに続く新たな動物テーマの商品として、多くの方に愛される定番シリーズになることを目指してまいります。

(※1)「トミカ」とは

公式サイト<http://www.takaratomy.co.jp/products/tomica/>



1970年に発売された手のひらサイズのダイキャスト製ミニカーです。現在までに累計850種以上の車種が発売され、累計販売台数は5億7400万台を超え、三世代にわたり愛されるブランドに成長しています。最近では、ミニカーの枠を超えて、「トミカ」ブランドとしてアパレル、文具雑貨などおよそ1,000アイテムを発売しています。海外展開は、現在30以上の国と地域で商品が発売しています。(2013年3月現在)

(※2)「小学館の図鑑NEO」シリーズ

公式サイト<http://www.shogakukan.co.jp/neo/>

2002年に小学館から創刊された、子ども向け定番図鑑シリーズ。累計555万部は、子ども向け図鑑の圧倒的なナンバー1。動物・昆虫・植物など身近な生き物をはじめ、恐竜・大むかしの生物など太古の生物、宇宙・星と星座・地球などの地学分野まで様々なジャンルの全19巻を揃えて、子どもの知識をバックアップ。美しいビジュアルと最新の情報で、幅広い好奇心に応えます。

(※3)「共遊玩具」について

公式サイト<http://www.takaratomy.co.jp/products/kyouyu/>



目または耳の不自由な子どもたちにも楽しく遊べるおもちゃを「共遊玩具」といいます。目の不自由な方も一緒に楽しめる基準を満たす玩具には「盲導犬マーク」、耳の不自由な方も一緒に楽しめる基準を満たす玩具には「うさぎマーク」を表示しています。目の不自由な子は、触ってその物の形を知ります。「アニア」は動物の「形」のほか、可動ギミックによって動物の「動き」を触って知ることができるため「盲導犬マーク」を表示しています。

点字足あとシール

*「アニア」の「点字足あとシール」は点字で動物の名前が書かれ、動物の足あとの形状を手で触って知ることのできるシールです。ご希望の方はタカラトミーお客様相談室までお問合せください。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミーお客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)

※IP 電話・一部携帯電話、PHS 及び海外からのお電話は03-5650-1031をご利用ください。

< 「アニア」シリーズ 商品概要 >

発売日 2013年6月20日(木)
 対象年齢 3 歳以上
 販売目標 初年度30万個
 著作権表記 © TOMY
 公式サイト <http://www.takaratomy.co.jp/products/ania/>

①商品名 「アニア フィギュア単品」
 希望小売価格 各630円/税込・税5%
 商品内容 フィギュア、「図鑑カード」
 種類(第一弾 12種)「01ライオン」「02アフリカゾウ」
 「03ジャイアントパンダ」「04シマウマ」
 「05トラ」「06カバ」「07シロサイ」
 「08ナイルワニ」「09ゴリラ」
 「10ホッキョクグマ」
 「11レッサーパンダ」「12ウサギ」



「アニア AS-01 ライオン」

②商品名 「アニア プレイセット」
 商品種類 2種「ドキドキサファリパーク」、「ワクワク動物園」
 希望小売価格 各3,465円/税込・税5%
 商品内容 「ドキドキサファリパーク」:台紙マップ、エントランスゲート、落ちる丸太の橋、飛び出す岩山のオリ、樹木、ハシゴ、フィギュア(キリン1体)、図鑑カード1枚
 「ワクワク動物園」:台紙マップ、エントランスゲート、氷のすべり台、システムオリ、樹木、ハシゴ、フィギュア(コウテイペンギン2体)、図鑑カード1枚

商品サイズ W540×H138×D324(mm)
 使用電池 なし



「ドキドキサファリパーク」

※キリン以外のフィギュアと「トミカ」は別売です



「ワクワク動物園」

※ペンギン以外のフィギュアと「トミカ」は別売です

③商品名 アニア 「ひろがるプレイマップ ウキウキアドベンチャー島」
 希望小売価格 945円/税込・税5%
 商品サイズ W1200×H900×D1(mm)

